⚠警告　安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

●万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

➡ ❶ ACパワーアダプターをコンセントから抜く
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

バッテリーについて

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- 指定された充電器以外で充電しない。（禁止）
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加熱しない。コインやヘヤーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。（禁止・分解禁止）
- バッテリーパックは、火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。（禁止）
- バッテリーパックから漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。

⚠警告　下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。（禁止）

指定以外のACパワーアダプター、バッテリーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。（禁止）

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。（禁止）

長期間使用しないときは、ACパワーアダプターをはずす

長期間使用しないときはACパワーアダプターをコンセントから抜き、バッテリーをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。（プラグをコンセントから抜く）

使用しないときはプラグ部をたたむ

プラグ部が起きたままになっていると、あやまって踏みつけたときにけがの原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。（禁止）

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。（禁止）

通電中のACパワーアダプター、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。（禁止）

デジタルスチルカメラやACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。（禁止）

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないで下さい。
  正しく撮影・再生できないことがあります。
- 充電するときは、バッテリーパックをACパワーアダプターにしっかり取り付けてください。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、24時間以内にACパワーアダプターからバッテリーを取りはずしてください。
- 周りの温度が10℃〜30℃での充電をおすすめします。
  また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。
  TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ずACパワーアダプターをコンセントから抜いておいてください。
  コンセントから抜くときは本体を持って抜いてください。
- バッテリー、ACパワーアダプターや接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACパワーアダプターを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。
  発熱や故障の原因となります。

お手入れについて

汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取りましょう。

本体のお手入れ

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

3-861-347-**02**(1)

SONY

アクセサリーキット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ACC KIT-MD1

InfoLITHIUM（インフォリチウム）とは

"インフォリチウム"に対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能をもった新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。

このバッテリーを使うと、バッテリー残量時間*が「分単位」で表示されます。撮影時間の目安としてお使いください。
* 残量時間は、使用状況や環境により正しく表示されない場合があります。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

アクセサリーキットについて

アクセサリーキットには以下のものが含まれています。

故障？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店、ソニーのサービス窓口、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

デジタルスチルカメラが動作しない。

電源プラグがコンセントからはずれている。➔ コンセントに差し込む。
接続コードDK-715を正しくつないでいない。➔ 正しくつなぐ。
デジタルスチルカメラの電源が入っていない。➔ 電源スイッチを入れる。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理は

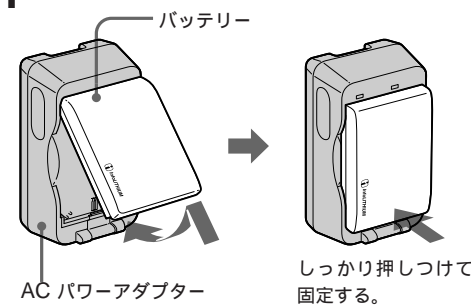
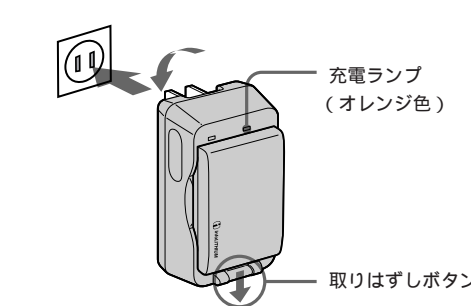
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ソニー株式会社
〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311
●名古屋(052)232-2611
●大阪(06)539-5111

バッテリーを充電する

ACパワーアダプターにバッテリーを取り付けて充電します。

1 バッテリーを取り付ける。

2 プラグを起こし、コンセントにつなぐ。

充電が始まると、充電ランプ（オレンジ色）が点灯します。
充電ランプが付かないときや点滅したときは手順1に戻ってバッテリーを確実に取りつけてください。
充電されると充電ランプが消えます（**実用充電**）。続けて約1時間充電するとさらに長く使えます（**満充電**）。

バッテリーを取りはずすとき

取りはずしボタンを下げる。バッテリーを落とさないようご注意ください。

充電時間について

バッテリーパック	満充電時間（実用充電時間）*
NP-F100	約130分（約70分）
NP-F200（別売り）	約170分（約110分）

* 使い切ったバッテリーのAC-V100での充電時間。

- バッテリーの使用可能時間については、お使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

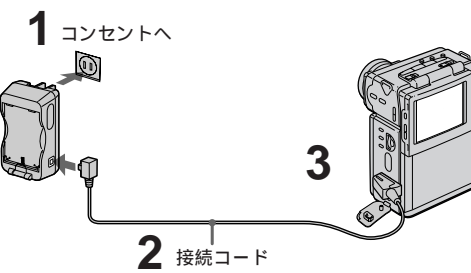
急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

- すでに充電を完了しているバッテリーを取り付けたとき、充電ランプが1度点灯してから消えます。
- 充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅します。次の手順で確認してください。

コンセントにつないで使う

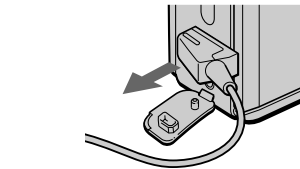
ACパワーアダプターを使って屋内のコンセントから電源をとります。

1 ACパワーアダプターのプラグを起こし、コンセントにつなぐ。

2 接続コードをDC出力へつなぐ。

3 デジタルスチルカメラにカチッと音がするまで差し込む。

接続コードを引っぱらないようにしてください。引っぱるとプラグがコンセントから抜けることがあります。

デジタルスチルカメラから接続コードを取りはずす

接続プラグを持って抜く。

ACパワーアダプターから接続コードを取りはずす

接続コードのプラグ部を持って抜く。

ACパワーアダプターをつないだまま充電する

デジタルスチルカメラにバッテリーを取り付けて、電源スイッチを「切」にしておくと、デジタルスチルカメラに取り付けたバッテリーが充電されます。充電時間と使用可能時間については、デジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。
ACパワーアダプターに取り付けたバッテリーとカメラ本体に取り付けたバッテリーを同時に充電することもできます。デジタルスチルカメラとACパワーアダプターの充電ランプが両方とも消えると実用充電完了です。 さらに約1時間充電を続けると満充電が完了します。

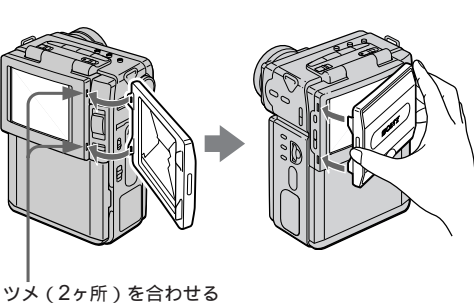
ご注意

- ACパワーアダプターに取り付けたバッテリーの充電が完了したあとや、接続コードをつないだとき、電源／充電ランプが一瞬点灯することがありますが、故障ではありません。
- 充電中にデジタルスチルカメラの電源スイッチを入れると、バッテリーの充電は中断されます。デジタルスチルカメラの電源スイッチを切ると再び充電が始まります。
- 接続コードをつないでいっぱいにのばした状態で使うときは、プラグが抜けやすいので、市販の延長コードをお使いになることをおすすめします。

遮光フードを取り付ける

光が反射して液晶画面が見にくくなることを防ぎます。また、デジタルスチルカメラをお使いになっていないときにゴミや指紋がつくのを防ぎます。

1 フードを取り付ける。

ツメ（2ヶ所）を合わせる

2 フードの下部の指かけ部を引き上げる。

フードが開きます。

閉じるとき

両側の羽を先にたたむ

取りはずすとき

右側のリブに指をかけて左側のツメを先にはずす。

キャリングベルトを取り付ける

デジタルスチルカメラのキャリングベルト取り付け部に取り付けます。

キャリングケースに入れる

キャリングベルトを付けたまま入れることができます。

レンズキャップの取り付けかた

キャリングケースに本体を入れたときは、レンズキャップは本体のキャリングベルト取り付け部ではなく、キャリングベルトに取り付けてください。

海外へお持ちになる方へ

ACパワーアダプターAC-V100の電源やコード類は基本的に海外仕様にはなっておりません。
ただし、AC100－240V、50/60Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国

- ・日本
- ・アメリカ
- ・カナダ
- ・ジャマイカ
- ・パナマ
- ・プエルトリコ
- ・ベネズエラ
- ・ホンジュラス
- ・メキシコ
- ・リベリア　など

そのほかの国については、旅行代理店でお確かめください。

ACパワーアダプターAC-V100を海外旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などに接続しますと、故障することがありますので、ご使用にならないでください。

バッテリーの上手な使いかた

充電について

いつ充電してもかまいません。
充電の前に放電したり、使い切ったりする必要はありません。

使う前に充電してください。
充電後は使わずに保存しておいても、自然に放電しますので、使う前に充電することをおすすめします。

使用可能時間について

予定撮影時間の2〜3倍分のバッテリーを用意すると安心です。
次のようなときにもバッテリーは消耗するため、余裕を持って用意しておくと安心です。

- ディスクを入れたり、取り出したりするとき
- スタンバイ状態にしているとき
- 被写体を液晶画面に映して、構図やアングルを考えているとき
- 電源を入れてファンクションスイッチを「再生/オーディオ」にしているとき

電源スイッチをこまめに「切」にしたり、パワーセーブ*1を「ON」にしておくとバッテリーは長持ちします。

寒冷地では、バッテリーの使用時間が短くなります。
温度が低い（10°C以下）と、バッテリーの性能が低下するためです。より長い時間お使いになるために、次のことをおすすめします。

- バッテリーをポケットなどに入れて暖かくしておき、撮影の直前にデジタルスチルカメラに取り付ける。カイロをお使いの場合は、直接バッテリーに触れないように、ご注意ください。
- 充電は、室温（10°C〜30°C）で、ACパワーアダプターに取り付けて行う。

交換時期について

バッテリー残量がわずかになると液晶画面に[電池]マークが点滅します。
このときが上手な交換時期です。電源スイッチを「切」にしてから交換してください。

保存方法について

なるべく涼しい場所で保存してください。
長期間お使いにならないときは、デジタルスチルカメラから取りはずして、なるべく涼しい場所で保存してください。

お手入れについて

端子部はいつもきれいにしておいてください。
端子部に汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどできれいに拭き取ってください。

知っていただきたいバッテリーの知識

バッテリーの寿命は？
使用回数を重ねたり使用時間が経過したりするにつれて、バッテリーの容量は少しづつ低下していきます。充分に充電したバッテリーを使っていても、[電池]マークがすぐに点滅をはじめるような場合は寿命です。新しいものをお買い求めください。

室温（10℃〜30℃）で充電しましょう。
周囲の温度が低くなるほど、充電に時間がかかります。

“インフォリチウム”バッテリーをご利用いただくために

バッテリー残量はこうして計算される

デジタルスチルカメラ使用時の消費電力は、その使用状況（液晶画面を使っているか、オートフォーカスがどのような動きをしたか、パワーセーブ*1が働いているかなど）に合わせて変化します。つまり、使用状況によってバッテリーの消費量は異なるということです。
“インフォリチウム”バッテリーは、デジタルスチルカメラの使用状況を確認しながら、その消費電力を測り、電池残量を計算しています。そのため、使用状況の変化によっては、残量表示が一度に2分以上減ったり、増えたりすることがあります。

より正しいバッテリー残量を得るには

電源を入れ、ファンクションスイッチを「カメラ」にして、静止している被写体に約30秒以上向けたままにしておいてください。このとき、カメラは動かさないでください。

取扱説明書に記載されている連続撮影時間と残量表示が異なる理由

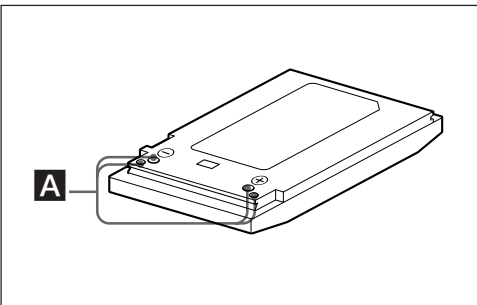
撮影時間は、周囲の温度や環境などにより変化し、低温下で使用すると撮影時間は特に短くなります。取扱説明書に記載の連続撮影時間は、満充電*2（または実用充電*3）したバッテリーを摂氏20°Cの環境下で使用したときの値です。実際の使用では、周囲の温度や環境が異なるため、残量時間が取扱説明書に記載の連続撮影時間とは異なってくる、という訳です。

バッテリーの寿命のお知らせ

バッテリーには、寿命があります。その長さは使用頻度によって決まります。インフォリチウムバッテリーは、カメラの液晶画面に「このバッテリーは古くなりました。取り換えてください」というメッセージを表示し、その寿命をお知らせします。メッセージが出たら、新しいバッテリーと交換してください。

ご注意
残量時間が5〜10分と表示されているときでも、使用環境によっては液晶画面に[電池]が点滅することがあります。

＊1 パワーセーブ　パワーセーブの機能が付いているかどうかは、お手持ちのデジタルスチルカメラの取扱説明書でご確認ください。
＊2 満充電　ACパワーアダプターの電源/充電ランプが消灯してから、約1時間続けて充電したときの状態
＊3 実用充電　ACパワーアダプターの電源/充電ランプが消灯するまで充電したときの状態

ご注意

- ⊖ と ⊕ の端子（図のA）をネックレスなどの金属類でショート（短絡）させないでください。
- 高温になった車の中や炎天下など、60℃ 以上になる所に放置しないでください。
- 水にぬらさないでください。

主な仕様

ACパワーアダプター	AC-V100
電源	AC100－240V、50/60Hz
定格入力容量	35VA（充電 100V時）、39VA（カメラ100V時）45VA（充電 240V時）、49VA（カメラ 240V時）
定格出力	カメラ動作時：DC8.4V、1.8A 充電時：DC8.4V、1.4A
動作温度	0℃〜＋40℃
保存温度	－20℃〜＋60℃
最大外形寸法	約57×44×107mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約190ｇ

バッテリーパック	NP-F100
使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC8.4V
公称電圧	DC7.2V
容量	730mAh
使用温度	0℃〜＋40℃
最大外形寸法	約82.2×11.2×52.6mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約90ｇ

同梱品
ACパワーアダプター　AC-V100（1個）
バッテリーパック　NP-F100（1個）
接続コード　DK-715（1本）
遮光フード（1個）
キャリングベルト（1個）
キャリングケース（1個）
取扱説明書　（1部）
保証書　（1部）
ソニーご相談窓口のご案内　（1部）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。